

## 充実の便利な機能・安全機能

### ホームポジション機能

スイッチの長押で任意に設定したホームポジション付近まで自動で復帰。次の作業のために、バケット位置を手動で戻す手間が省けます。ホームポジションはレバー上のスイッチ、或いはモニタのアイコンのタッチにて容易にいつでも設定できます。



### バケットシェイク機能

バケットを振動させる機能が骨材や土砂の撒き出しに便利です。一定の振動により、より均一に広範囲に撒き出せることで、手元作業員の負担軽減が期待できます。

### ロードホールディングバルブ(LHV)

チルトシリンダはロードホールディングバルブ内蔵で、万一の油圧ライン破損時もシリンダ位置を保持し、安全性を確保します。



### グラップルモジュール\*

軽量な資材の運搬や移動に便利なグラップルモジュールをご用意しています。バケット装着時も使用できるので、作業中に土中から出てきたゴミ等の除去にも役立ちます。

\*グラップルモジュールはビングラバインターフェースのTRSには装着できません。  
また、解体作業での使用は禁止しています。

### カプラ安全ロック機能

カプラシリンダ内のポジションセンサを使用してワークツールがカプラに適切にロックされているかどうかを判断し、警報音やモニタの表示で状態をオペレータに知らせます。

また、安全ロックインジケーターにより、オペレータはカプラのロック状態を直接、カプラ上でも確認できます。



カプラロック警告の例 安全ロックインジケータ

### 多彩なワークツール

多彩なワークツールをラインアップ<sup>※1</sup>。チルトローテータのカプラはキャブ内のスイッチ操作で容易にワークツールの交換ができ、1台で何役もこなせます。



※1. 装着できるワークツールは車両の仕様・TRSのモデルによって異なります。

※2. ソーティンググラップル、マルチバーバスグラップルは軽量物の取り扱い専用のグラップルです。解体作業での使用は禁止します。



## 各種機能・スペック一覧

### 各種機能・装備品

●:標準装備 ○:選択必須 ○:オプション

	TRS4	TRS6	TRS8	TRS12	TRS17	TRS20
ピンオン(車両側)	●	●	●	●		
Sカブラ(アタッチメント側)	○	○	○	●		
ビングラバカブラ(アタッチメント側)	○	○	○	○		
カブラライト	—	—	●(S couplerのみ)			
カブラ安全ロック機構	●	●	●	●		
バケットシェイク機能	●	●	●	●		
ホームポジション機能	●	●	●	●		
マシンガイダンス/コントロール対応	—	—	—			
Eフェンス対応	—	—	○(チルト&回転時のみ)	●		
ロードホールディングバルブ	●	●	●	●		
グラップルモジュール	○(S couplerのみ)	○(S couplerのみ)	○(S couplerのみ)	○		
グレーディングパケット	○*	—	—	○		
トレーニングパケット	○*	○*	○*	○		
爪付きバケット	○*	○*	○*	○		
ソーティンググラップル	—	—	—	○*		
マルチバーバスグラップル	—	○*	○*	—		
グレーディングビーム	—	—	—	○		

\*取付油圧ショベルのモデル及び仕様によっては装着出来ない場合があります。

### スペック

モデル	TRS4	TRS6	TRS8					
車両取付(Top Interface)	ピンオン	ピンオン	ピンオン					
ワークツール取付カブラ(Bottom Interface)	ビングラバ	S40	ビングラバ	S40	ビングラバ	S45	S50	
取付油圧ショベル <sup>※1</sup>	303CR/303.5CR/304CR	305CR/305.5CR	308CR					
運転質量	kg	136	135	187	179	315	328	306
グラップルモジュール質量 <sup>※2</sup>	kg	—	36	—	36	—	49	49
A.全高	mm	774	702	907	822	1002	954	953
B.全幅	mm	448	450	485	485	705	705	705
C.全長	mm	519	521	609	609	660	660	660
最大チルト角度	°	40	40	40	40	40	40	40

モデル	TRS12	TRS17	TRS20	
車両取付(Top Interface)	ピンオン	ピンオン	ピンオン	
ワークツール取付カブラ(Bottom Interface)	S60	S60	S70	
取付油圧ショベル <sup>※1</sup>	313/315	317	320/323/325	
運転質量	kg	507	638	748
グラップルモジュール質量 <sup>※2</sup>	kg	105	105	120
A.全高	mm	1,107	1,228	1,235
B.全幅	mm	716	819	859
C.全長	mm	791	848	873
最大チルト角度	°	40	40	40

\*1. 油圧ショベルの号機や仕様によっては取り付けられない場合があります。  
チルトローテータを装着した状態ではショベルクレーンは使用できません。

\*2. オプション



### キャタピラー

神奈川県横浜市西区みなとみらい三丁目7番1号 TEL.045-682-3800 https://www.cat.com/ja\_JP

©2025 Caterpillar. All Rights Reserved. CAT, CATERPILLAR, LET'S DO THE WORK, それらの各ロゴ、"Caterpillar Corporate Yellow", "Power Edge",

およびCat "Modern Hex"のトレードドレスは、本書に記載されている企業および製品の識別情報と同様に、Caterpillar社の商標であり、許可なく使用することはできません。

記述の内容と仕様は予告なく変更されることがあります。写真の主要なマシンには追加の機器が含まれている場合があります。使用可能なオプションについては

Catディーラーにお問い合わせください

# Cat® チルトローテータ

## TRS4, TRS6, TRS8, TRS12, TRS17, TRS20



モデル	適合油圧ショベル
TRS4	303CR / 303.5CR / 304CR
TRS6	305CR / 305.5CR
TRS8	308CR

モデル	適合油圧ショベル
TRS12	313 / 315
TRS17	317
TRS20	320 / 323 / 325



国土交通省認定

**左右のチルトに加え360°の旋回により圧倒的な自由度を提供するCat®チルトローテータ。**  
**Cat次世代油圧ショベルと完全統合するCatチルトローテータは、使いやすく、飛躍的に作業効率をアップし、安全で確実な作業を実現します。**

### チルト&360°旋回

左右40°のチルトと360°旋回を可能にすることで車両の向きや傾きによらず、施工面とバケットの向きを合わせることができます。自由度の高い動きが多彩な作業を可能にします。

### 様々な場面で活躍

#### 法面整形作業

- 車両が法面に正対していなくても法面整形作業が可能です。
- 車両を正対させるのが困難な法面の端部や、角度を有する法面と法面の接続部分でもバケットのエッジを施工面に合わせることができます。正確にきれいに切土することができます。
- 法切後の残土も車両を動かすことなくすき取り出来ます。



#### 不整地での作業

- 足場を整地したり、車両自体を傾ける必要が無く、任意の角度の切り出し、整形が可能です。



#### 床掘整形・溝整形

- 従来、バケットの反転装着等で対応していた基礎工事の整形・排水作業がバケットの回転により容易になります。
- 埋設物などの障害物を避けて作業ができます



### すき取り・集材作業

- 均し、すき取りなどもバケットの回転、チルトにより車両を移動することなくあらゆる方向から効率よく作業できます。



### 敷き均し・埋め戻し作業

- バケットシェイク機能は骨材の敷き均しや投入作業、埋め戻し作業に便利です。



### 充実のラインアップ

ミニショベル用から中型ショベル用まで充実のラインアップ。  
 作業シーンに合わせて最適な1台をお選びいただけます。



TRS4～TRS8ではボトムカプラインターフェースにピングラバタイプロードもラインアップ。  
 通常のピンオンのバケットをTRSに装着※することができます。

※装着できるTRSの仕様は車両の仕様やモデルにより異なります。  
 また、TRSに装着できるワークツールも車両の仕様やモデルにより異なります。



TRS8  
ピングラバカプラ仕様

### マシンカプラとの組み合わせ(TRS12,TRS17,TRS20)

マシンとTRSとの間にカプラを装着することで、TRSを容易に脱着することができます。  
 1台の油圧ショベルで用途に応じて様々なアタッチメントを使用することができます。  
 マシンカプラにはカプラ機能のみのSカプラと油圧ライン・ハーネスをカプラ脱着時に同時に自動で接続・切断するHCSカプラの2種類をご用意しています。



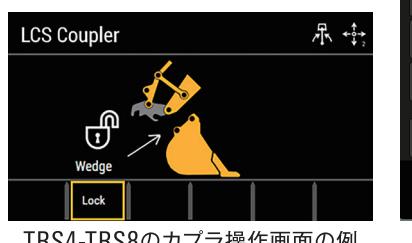
※マシンカプラはTRS12,TRS17,TRS20用のみです。  
 また、車両の仕様によっては装着できない場合があります。



### Cat次世代油圧ショベルと完全統合

CatチルトローテータはCat次世代油圧ショベルと完全統合します。チルトローテータ装着に伴う関連機器の追加は最小限で、信頼性も向上。標準機と変わらない使い心地を実現します。

- チルトローテータ用の追加のモニタは不要で、各種情報の確認や設定を車両に標準装備されているモニタで行うことができます。標準機と変わらないすっきりとしたキャブ内です。
- コントローラは使いやすさを追求したCat純正2スライダージョイスティック。各スイッチの機能の割り当ても自由に設定できます\*。
- TRS4,TRS6,TRS8は車載モニタの操作にてカプラの脱着が行えます。  
 ※TRS12～TRS20のみ



TRS4-TRS8のカプラ操作画面の例



313-325のTRSの各種設定画面



313-325のジョイスティック

### 最新テクノロジと融合

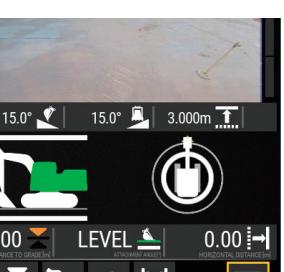
#### マシンコントロール・マシンガイダンス (TRS12,TRS17,TRS20)

カバー付きチルトセンサを新たに標準装備し、TRSの傾きを正確にセンシング。後付けのセンサ類は不要で、313～325に標準装備の2Dマシンガイダンス\*、マシンコントロール\*をチルトローテータで活用できます。

チルトローテータでのマシンコントロールではバケット、ブームに加え、チルトも自動制御することで、法面整形等でより正確で効率の良い作業を実現します。

3D仕様機ではチルトローテータの動きをタイムラグなく、忠実にモニタに表示。もちろんマシンガイダンス、マシンコントロール\*も利用可能。

※チルトローテータの回転は自動制御しません。また、チルトローテータの回転角度によってはアシスト機能は正確に機能しません。



#### 作業範囲制限機能 E-フェンス (TRS8, TRS12, TRS17, TRS20)

チルトローテータ装着時はチルトや回転\*を考慮して制限域を超えない様に作業機を自動停止します。

通常のバケットに比べ、アーム先端からアタッチメント先端までの距離が長くなるチルトローテータ装着時において、キャブ干渉防止機能は特に有効です。

制限する作業範囲はモニタで容易に設定できます。

※TRS8はチルトローテータ回転0°でのみ有効

#### ペイロード機能 (TRS12, TRS17, TRS20)

チルトローテータの形状・重心位置を考慮して積載量をより正確に計量\*。過積載防止に役立ちます。

※チルトローテータの回転角度によっては正確な計量が出来ません。